



深谷市×松戸市 深谷市企画『くす玉開き大作戦』動画募集に 松戸市も動画を公開～渋沢栄一翁新一万円札発行記念～

渋沢栄一翁の生誕地である埼玉県深谷市では、新一万円札が令和6年7月3日に発行されることを祝し、現在、『くす玉開き大作戦』と銘打ち、くす玉開きの動画を募集しています。この度、松戸市も「渋沢栄一翁」と「特産のブランドねぎ」により深谷市と交流があることから、動画を作成し公開します。

●公開日時 令和6年6月26日（水）15時

●公開場所 松戸市公式ホームページ
※深谷市ホームページにも松戸市の動画が掲載されています。



松戸市ホームページ

●動画内容 約2分20秒

松戸市長から深谷市へお祝いメッセージ、市職員による深谷市と松戸市の繋がりを紹介・松戸市人口50万人到達のプロモーション、松戸市長による「くす玉割り」。

- ・撮影場所 松戸市戸定が丘歴史公園内、戸定邸・旧徳川昭武庭園
- ・参加者 松戸市長 本郷谷健次、みのりちゃん（松戸農産物シンボルマーク・キャラクター）、松戸市経済振興部長 橋本貢一、松戸市教育委員会生涯学習部長 井之浦太郎ほか、松戸市職員



やさシティ、まつど。
matsudo

●深谷市と松戸市の繋がり

・深谷市を生誕地とする渋沢栄一翁は、松戸市ゆかりの徳川昭武公（徳川慶喜の弟、水戸藩最後の藩主）の欧州視察に随行として同行、１８６７年パリ万国博覧会を見学するほか欧州諸国を訪問しています。

・深谷市は「深谷ねぎ」、松戸市は「矢切ねぎ」・「あじさいねぎ」が特産です。両市は特産のブランドねぎをPRする「全国ねぎサミット」を通じた長年の交流があり、深谷市と松戸市は「全国ねぎサミット」に第１回から連続して参加しています。今年の第１３回「全国ねぎサミット」は、令和６年１１月３０日（土曜）・１２月１日（日曜）、徳川家ゆかりの水戸市にて開催されます。

●松戸市戸定が丘歴史公園の概要

明治以降の近代徳川家の住まいと庭園が一般公開されている公園です。徳川慶喜の弟で、最後の水戸藩主であった徳川昭武（１８５３－１９１０）は１８８４年（明治１７年）に戸定邸を完成させました。公園内には戸定邸、戸定歴史館、松雲亭（茶室）があります。戸定邸・旧徳川昭武庭園は、明治前期の上流住宅として価値が高く、建物は国の重要文化財に、庭園は国の名勝に指定されています。

【本件に関する問い合わせ先】

〒２７１－８５８８ 千葉県松戸市小根本７－８ 京葉ガスＦ松戸第２ビル４階
松戸市経済振興部農政課

☎０４７－３６６－７３２８ FAX ０４７－３６６－１１６５

✉ mcnousei@city.matsudo.chiba.jp